

## 株主優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主様に対し、A(自社開発商品詰合せ)、またはB(商品券)のいずれかを選択していただき、年1回贈呈いたします。

保有株式数	A 自社開発商品 詰合せ	B 商品券 (500円券)
100株~499株	 1,500円相当	 3枚 1,500円
500株~999株	 2,500円相当	 5枚 2,500円
1,000株以上	 5,000円相当	 10枚 5,000円

※パローグループ商品券は、パローグループ専用の商品券です。スーパーマーケットパロー、ホームセンターパロー、ペットフォレスト、V・drugなど、パローグループの各店でご利用いただけますが、他社の店舗ではご利用になれません。ご注意ください。  
※商品詰め合わせの写真は過去の一例です。内容は毎年変わりますのでご了承ください。

5月上旬頃

往復ハガキにて  
ご案内いたします。



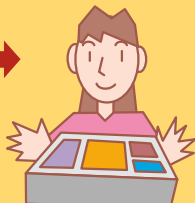
5月末までに

ご希望の商品を  
お選びいただき、  
返信ハガキを  
お送りください。



6月末頃

優待品を  
発送いたします。



※期限までに優待ご選択のお返事がいただけなかった場合、ハガキの記入に不備があった場合には、Aの「自社開発商品詰め合わせ」をお送りさせていただきますので、どうかご了承ください。

いつまでも選ばれるパローであるために。

# valer®

## 株主通信

第54期 上半期事業報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



株式会社 **パロー**

本 部 岐阜県多治見市大針町661-1  
TEL 0572-20-0860 (代表)  
ホームページ <http://www.valor.co.jp/>

株式会社 **パロー**

証券コード：9956



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。



業界の頂上を目指して  
前進を続けてまいります。

代表取締役社長

田代正美

株主の皆様には、日頃より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。今回は、これからの流通業のあり方について、私自身の思うところをお伝えしたいと存じます。

次代の流通業にとって本質的な要素は、3つの点に集約されるのではないかと私は考えております。

第1の要素は「事業規模の拡大」です。事業会社の目的は利潤を極大化して株主価値を向上させてゆくことにあります。そのための事業基盤は常に拡大を図ってゆかねばなりません。また、新たな事業構造（ビジネスモデル）を構築し、流通機構を改革してゆくには、関係各界に働きかけるだけの事業規模が必要となりますし、新たな戦略へ投資するためには、それを賄う経済力も必要になります。このように、売上・利益の成長はビジネスモデル変革の大前提でもあるのです。

バローグループでは、今日よりも前へ進むためには、出店を継続して事業を拡大してゆくことが、不可欠であると考えており、今期より5年間でスーパーマーケット80店舗とドラッグストア100店舗の出店を目標に掲げました。本年4月に焼津（静岡県）、9月に一宮（愛知県）に新たな物流センターを立ち上げるなど、インフラ整備にも抜かりはありません。

第2の要素は「製造小売業」への進化です。事業規模を拡大する中で経営効率の低下に陥らないためには、規模の優位性を活用してより多くの付加価値を得ることです。商品調達経路

の川上へさかのぼり、商品の企画・製造の段階から関わってゆくことで、これは可能となります。その究極の姿が、商品の企画・製造・流通を一手に掌握する製造小売業で、商品の価格競争力と収益性を両立させ、お客様にもより高い価値をご提供できる、まさに次代の流通業の姿だと考えております。

我が国でも、衣食住の3分野のうち、すでに「衣」と「住」の分野では製造小売業と呼べる企業が出現し、業界地図が大きく変わりました。私達バローグループは、「食」の分野で製造小売業のモデルを構築することを目指してまいります。製造工程から関わって開発される自主企画商品（PB商品）に加えて、パン生地・総菜・漬物などは自ら生産設備を保有することで、品質・価格バランスの飛躍的向上を図ります。

3番目の要素は現場のちから、すなわち「現場力」です。日々遭遇する問題を自ら解決してゆく、現場の知恵と実行力といってもよいでしょう。優れた仕組みを構築しても、進化しなければやがて行き詰まってしまいます。そして、この進化の原動力こそ、現場力の高さなのです。現場力の維持向上をおろそかにした規模の拡大は、単なる膨張に過ぎません。規模の拡大を推進しながら、現場力を持った優秀な人材をどれだけ育ててゆけるか、大切ゆえに難しい課題といえます。

バローのスーパーマーケット事業部では、本部主導によるタテ軸の教育に、優秀な店長が若手の店長を教えるヨコ軸の教育を組み合わせ、教育の複合化で現場力の高い人材を育ててまいります。また、店舗のマネジメントにおいては、課題の「見える化」、阻害要因を取り除く「動ける化」、達成感を次のエネルギーに変える「喜べる化」を要諦として、スタッフの指導育成を図ってまいります。

足許の事業環境は決して予断を許しませんが、「勇気ある者」＝バローは、次世代における流通業の姿を追い求め、業界の頂上を目指して前進を続けてまいります。株主の皆様には、一層のご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

## PB商品が大好評です!

人気ランキング  
TOP 3

バローでは「Vセレクト」「Vクオリティ」「Vオーガニック」という3シリーズのPB(プライベートブランド)を展開しています。その中の売上げトップ3をご紹介します。

※今年度の販売実績を基に年間販売量を推計しております。

No.1 年間販売量  
約540万本Vセレクト  
緑茶・麦茶・烏龍茶  
◎500ml…48円No.2 年間販売量  
約230万パックVセレクト  
あらびき  
ポークウインナー  
◎110g×2袋…298円No.3 年間販売量  
約170万パックVセレクト 冷凍うどん  
◎5食パック…198円

## P I C K U P

## Vセレクト 鮭フレーク

「Vセレクト」は、毎日の暮らしに欠かすことのできない品々を「良品廉価」でお届けするPB商品です。お求めやすい価格はもちろん、品質に高いこだわりを持って開発しています。その一例として、ヒット商品「Vセレクト 鮭フレーク」をご紹介します。

ご好評をいただいている理由はまず、北海道産のサケを使用していること。輸入原料を使った商品と違い、パサつき感が抑えられ、食味はしっとりとしています。また、2本をフィルムで巻いて販売している商品が多い中、「Vセレクト 鮭フレーク」は1本売りにすることで包装のコストを抑えました。もちろん最終工程では国内工場において人間の目で検査するなど、安全・安心についても万全の体制を整えています。これだけ品質にこだわりながら98円という低価格を実現できたことがヒットにつながっています。

Vセレクト  
鮭フレーク  
◎70g…98円

## 旧ビックポンドストアーの店舗を改修・改装し、続々と新たにオープン。

## 【4月】静岡県島田市に「SMバロー 井口店」を開設。

旧ビックポンドストアーのスーパービック井口店を改修・改装し、「スーパーマーケット(SM)バロー 井口店」としてオープンしました。



SMバロー 井口店

## 【6月】6店舗を新たに「食鮮館タイヨー」として改装オープン。

静岡県島田市内にあった旧ビックポンドストアーの6店舗を改修・改装し、当社が運営する「食鮮館タイヨー」としてオープンしました。

これで静岡県内のバローグループは、バロー直営店舗が9店舗、食鮮館タイヨーが17店舗になりました。

## エコポイントを「バロー商品券」に交換できます。

政府が推進する「家電エコポイント事業」「住宅エコポイント事業」に当社は交換商品提供事業者として参加しています。エコポイントをバローグループ各店でご利用いただける「バロー商品券」に交換できます。

## ●エコポイントの交換条件

例	エコポイント	5,000点で ▶	4,500円分	バロー商品券
		10,000点で ▶	9,500円分	







※バロー商品券は、1枚500円です。有効期限はありません。

## 交換の方法など

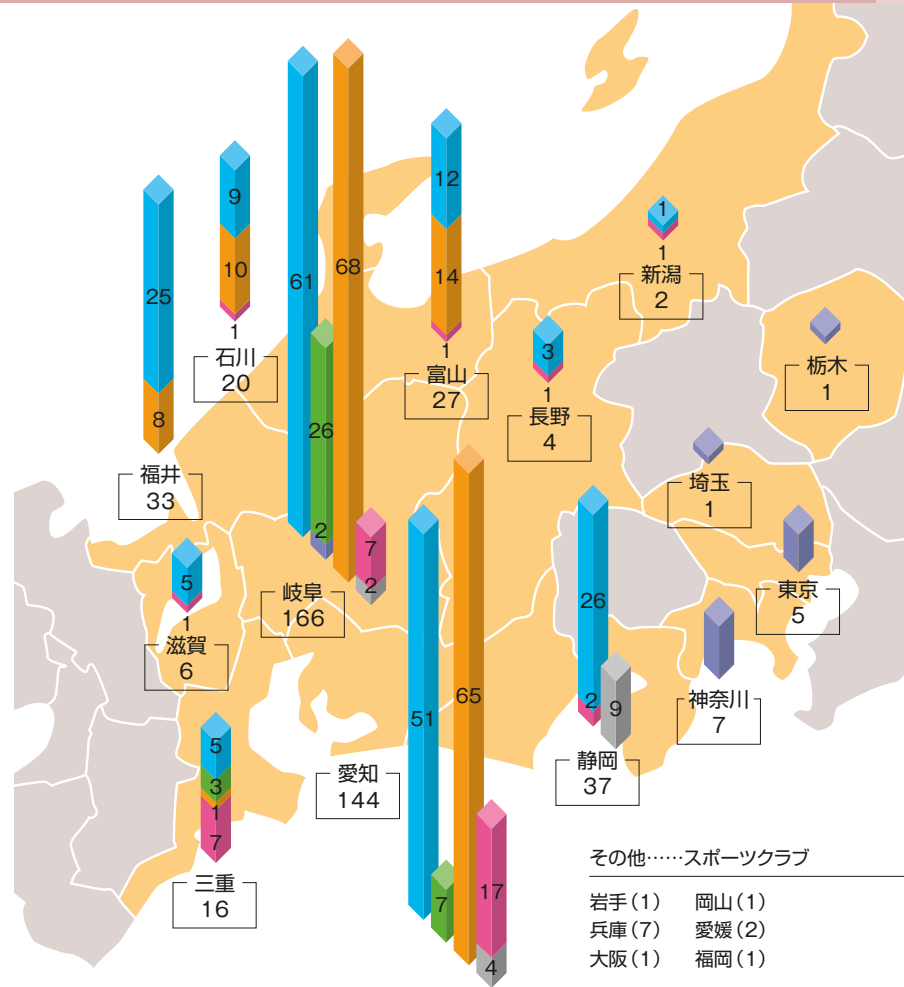
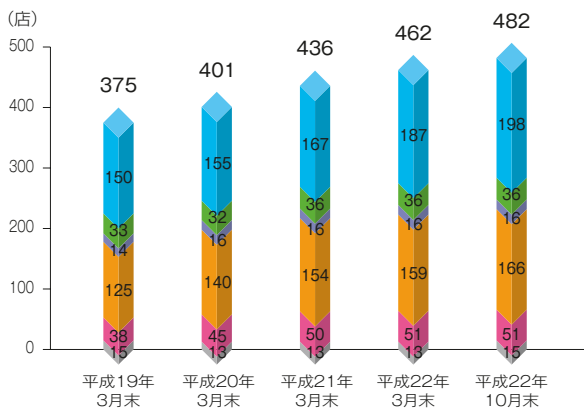
詳しくは当社ホームページをご覧ください。

<http://www.valor.co.jp>トップページの  
バナーをクリックエコポイントを  
「バロー商品券」に  
交換できます。

# バローグループ 合計 482 店舗

- 198 店舗  スーパーマーケット……………(株)バロー、(株)ユース  
(株)タチヤ、(株)食鮮館タイヨー
- 36 店舗  ホームセンター
- 16 店舗  ペットショップ
- 166 店舗  ドラッグストア……………中部薬品(株)
- 51 店舗  スポーツクラブ……………(株)アクトス
- 15 店舗  その他

## ● 店舗数の推移



その他……スポーツクラブ  
 岩手(1) 岡山(1)  
 兵庫(7) 愛媛(2)  
 大阪(1) 福岡(1)

## ● 店舗の新設状況 (平成22年7月~10月)

### 滋賀県

◆SMバロー 彦根店	7/8	彦根市
◆ユース 長浜店	10/21	長浜市

### 岐阜県

◆SMバロー 岐南店	8/5	羽島郡岐南町
◆SMバロー 北一色店	8/5	岐阜市
◆SMバロー 富加店	9/23	加茂郡富加町
◆V・drug 神岡店	9/23	飛騨市

### 愛知県

◆SMバロー 常滑店	9/9	常滑市
◆SMバロー 小牧岩崎店	10/28	小牧市
◆V・drug 碧南店	7/29	碧南市
◆V・drug 江南北店	10/7	江南市
◆V・drug 豊川西店	10/28	豊川市
◆ラ・カーメラ 春日井店	10/16	春日井市

### 富山県

◆V・drug 砺波店	10/7	砺波市
-------------	------	-----

### 長野県

◆SMバロー 秋和店	7/22	上田市
------------	------	-----

### 静岡県

◆食品館タイヨー BiVi藤枝店	9/9	藤枝市
------------------	-----	-----



SMバロー 彦根店



V・drug 神岡店



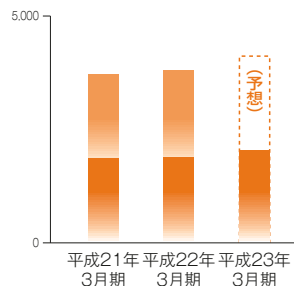
V・drug 江南北店



SMバロー 秋和店

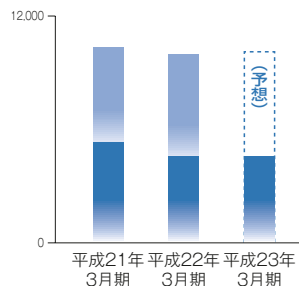
## 財務ハイライト(連結)

## ●営業収益(億円)



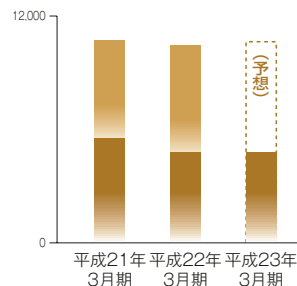
通期	3,363	3,449	3,739(予想)
下半期	1,678	1,736	1,882(予想)
上半期	1,685	1,713	1,857

## ●営業利益(百万円)



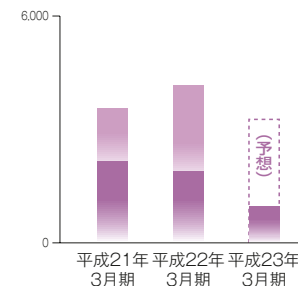
通期	9,795	9,452	9,600(予想)
下半期	4,767	5,124	4,872(予想)
上半期	5,028	4,328	4,728

## ●経常利益(百万円)



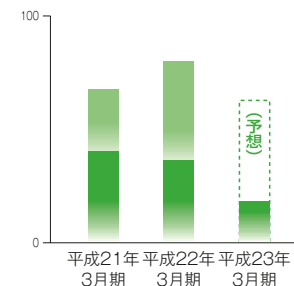
通期	10,186	9,916	10,100(予想)
下半期	4,941	5,375	5,090(予想)
上半期	5,245	4,541	5,010

## ●当期純利益(百万円)



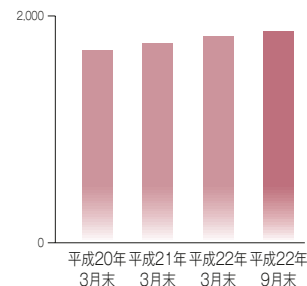
通期	3,387	3,945	3,100(予想)
下半期	1,346	2,151	1,989(予想)
上半期	2,041	1,794	1,111

## ●1株当たり当期純利益(円)



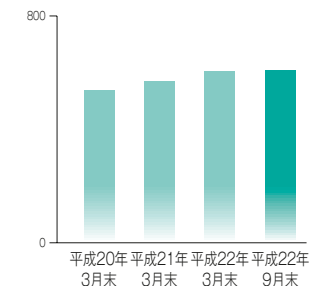
通期	65.57	77.46	60.86(予想)
下半期	26.26	42.23	39.03(予想)
上半期	39.31	35.23	21.83

## ●総資産(億円)



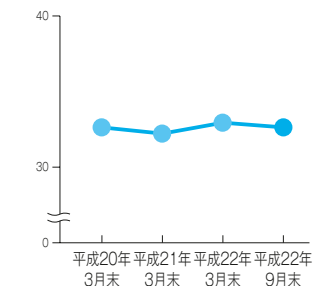
通期	1,646	1,703	1,764	1,812
----	-------	-------	-------	-------

## ●純資産(億円)



通期	537	553	585	591
----	-----	-----	-----	-----

## ●自己資本比率(%)



通期	32.4	32.0	32.7	32.2
----	------	------	------	------

当上半期、パローグループは積極的な出店によって事業規模の拡大を図るとともに、より高品質・低価格を目指した商品開発、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上に取り組み、店舗における営業力の強化を進めました。また、グループ企業同士のシナジーを追求し、グループ全体の成果の最大化を目指しました。

その結果、当上半期累計期間の連結業績は、前年同期比で増収増益(営業・経常ベース)を達成いたしました。会計基準の変更に伴う特別損失の計上で、当期純利益のみ減少しております。

## 連結業績

当上半期累計期間の主な連結業績は下記の通りです。

		前年同期比
営業収益	1,857億58百万円	8.4%増
営業利益	47億28百万円	9.2%増
経常利益	50億10百万円	10.3%増
当期純利益	11億11百万円	38.0%減

※会計基準の変更に伴う特別損失の計上で、当期純利益のみ減少しております。

事業別の取り組みと業績については次のページをご覧ください。→

## スーパーマーケット事業

営業収益 **1,324億26百万円**      営業利益 **34億65百万円**

### 〔店舗施策〕

- SM（スーパーマーケット）バロー11店舗・食鮮館タイヨ1店舗を新規に出店しました。
- 昨年度末に買収した(株)ビックポンドストアーのSM7店舗を、SMバロー1店舗・食鮮館タイヨ6店舗に改装して新規オープンしました。
- 環境変化の中で役割を終えたSMバローピエリ店、ユース桜町店、同みのり店の3店舗を閉店しました。

### 〔商品施策〕

- 「サプライズ50」と銘打った自社企画商品の開発を推進しました。
- 毎日安定したお買い得価格で販売するEDLP施策を拡大しました。

### 〔営業状況〕

- 店舗施策・商品施策の成果に加え、第2四半期には全国的な猛暑による飲料需要等の増加もあり、SMバローにおける既存店売上高は、6月より9月まで4か月連続で前年同月比増収となりました。



SMバロー 北一色店



SMバロー 常滑店

## ホームセンター事業

営業収益 **186億6百万円**      営業利益 **4億88百万円**

- 既存店の営業力強化に注力しました。建築・農業資材関連の販売強化を目的として6店舗で売場改装を行い、より魅力的な売場作りを図りました。
- 従業員教育を強化することで、リフォーム部門などの専門知識を必要とする分野においても顧客層の拡大を図り、より良いサービスの提供に努めました。



ホームセンターバロー 中津川坂本店

## ドラッグストア事業

営業収益 **249億83百万円**      営業利益 **5億23百万円**

- 業態を越えた競合に対処するために、店舗全体の低価格戦略と経費の削減に取り組みました。
- 5店舗を新たに出店しました。ユース桜町店（閉店）に併設の桜町店は閉店しました。



V drug 碧南店

## スポーツクラブ事業

営業収益 **42億63百万円**      営業損失 **72百万円**

- スタッフの能力向上により、会員満足度の向上と退会率の改善を図りました。
- 愛媛県松山市に「アクロスWill松山」を出店しました。大分県大分市の「アクロス大分」は閉店しました。



アクロスWill 松山

## 流通関連事業

営業収益 **28億85百万円**      営業利益 **11億98百万円**

- 流通事業の規模拡大に的確に対応するためのインフラ整備や、サービスレベルの維持向上を図ったほか、グループ外への販路拡大や経営効率の改善に取り組みました。



バロー焼津物流センター

(単位:百万円)

● 経営成績

	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業収益	185,758	171,396
営業利益	4,728	4,328
経常利益	5,010	4,541
四半期(中間)純利益	1,111	1,794

POINT

連結営業利益・経常利益は増益を達成。会計基準の変更に伴う特別損失の計上により、純利益のみ減少しています。

● 財務の状況

	当第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
流動資産	39,819	39,117
固定資産	141,443	137,323
総資産	181,263	176,440
負債	122,080	117,862
純資産	59,183	58,578
負債純資産合計	181,263	176,440

POINT

総資産は、前連結会計年度末に比べ48億23百万円増加しました。これは主に棚卸資産と有形固定資産の増加によるものです。

● キャッシュ・フローの状況

	当第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
キャッシュ・フロー		
営業活動によるもの	8,793	9,248
投資活動によるもの	△ 5,267	△ 4,612
財務活動によるもの	△ 4,452	△ 3,454

POINT

財務活動によるキャッシュ・フローが44億52百万円の支出となったことなどにより、現金及び現金同等物は、前年同四半期に比べ18億48百万円減少しました。

→ より詳しい財務データは、弊社ホームページにあります。

IRページ「決算情報」をご覧ください。

<http://www.valor.co.jp/ir>

(平成22年9月30日現在)

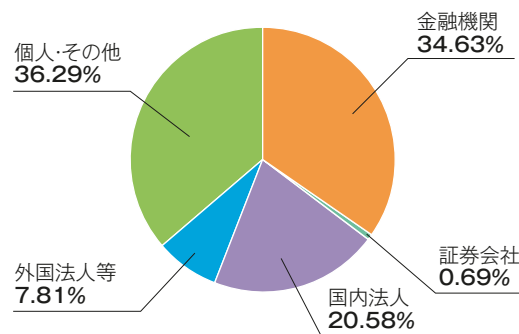
● 株式数及び株主数

発行済株式の総数	52,661,699 株
株主数	16,276 名

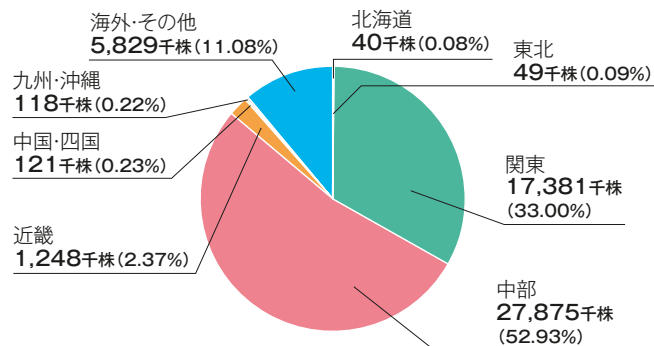
● 所有者別株式の分布状況

	株主数(名)	持株数(千株)	持株比率(%)
金融機関	43	18,237	34.63
証券会社	27	362	0.69
国内法人	425	10,838	20.58
外国法人等	149	4,112	7.81
個人・その他	15,632	19,112	36.29

《所有者別株式の分布状況》



《地域別株式の分布状況》



(平成22年9月30日現在)

## ● 会社概要

商号	株式会社バロー
設立	昭和33年7月29日
資本金	119億16百万円
従業員数	16,115名 (社員4,258名、パートタイマー等11,857名) [8h換算]

## ● 役員

代表取締役社長	田代 正美
取締役副社長	川野 篤之 (開発統括本部長)
専務取締役	中村 純二 (SM事業統括本部長兼SM営業部長)
常務取締役	鈴木 一宏 (SM商品部長)
取締役	今井 俊幸 (企業設計統括本部長兼総務部長)
取締役	中西 勤 (システム部長)
取締役	愛知 久士 (用地開発部長)
取締役	志津 幸彦 (財務部長)
取締役	横山 悟 (株式会社アクロス代表取締役社長)
取締役	古谷 光雄 (株式会社ユース代表取締役社長)
取締役	山下 隆夫 (HC事業統括本部長兼HC営業部長)
常勤監査役	久保香一郎
常勤監査役	佐々木 公
監査役	市川 康夫 (公認会計士)
監査役	豊田 滋 (税理士)
監査役	廣田 輝夫 (税理士)

監査役 市川康夫、豊田滋及び廣田輝夫の各氏は、社外監査役です。

## ● バローグループ

株式会社バロー	株式会社福井中央漬物
株式会社ユース	株式会社飛騨小坂ぶなしめじ
株式会社タチャ	中部流通株式会社
株式会社食鮮館タイオー	メンテックス株式会社
株式会社ビックポンドストアー	中部興産株式会社
山成商事株式会社	株式会社オカノ
中部薬品株式会社	有限会社Vマート
株式会社岐阜ファミリーデパート	株式会社アクロス
中部フーズ株式会社	株式会社中部保険サービス
株式会社ダイエンフーズ	株式会社ヒルトップ
株式会社主婦の店商事中部本社	農業生産法人ひるがのフラワーファーム有限会社
株式会社Vソリューション	株式会社Varo (韓国)
株式会社北欧倶楽部	バローインドネシア株式会社

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 〒105-8574 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむをえない事情により電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL ( <a href="http://www.valor.co.jp/ir/index.html">http://www.valor.co.jp/ir/index.html</a> )

## ● 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

## バローIRページのご紹介

株主・投資家の皆様と、より良いコミュニケーションを図るため、ホームページ上で積極的に情報開示しております。ぜひ、ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.valor.co.jp/ir>

詳しくは、  
こちらのページを  
ご覧ください。

